

別紙4

旧ルポールみずほの利活用に関するサウンディング型市場調査 に係るサウンディング結果（概要）の公表について

令和8年2月9日
秋田県総務部人事課職員厚生室

1. サウンディング実施の経緯

旧ルポールみずほは、令和8年度から解体予定であり、解体後は更地になる予定です。

今回は、跡地の利活用について、民間事業者様から幅広く意見や提案を募り、実現可能性や課題等を把握し今後の検討に活用するため実施しました。

2. サウンディングの実施スケジュール

実施要領の公表	令和7年12月5日（金）
説明会の参加申込期間	令和7年12月5日（金）～令和7年12月17日（水）
説明会の開催（セミナー開催日）	令和7年12月22日（月）
サウンディング参加申込期間	令和7年12月23日（火）～令和8年1月20日（火）
サウンディング実施日時・場所の連絡	令和8年1月22日（火）
サウンディングの実施	令和8年1月27日（火）～28日（水）
サウンディング結果（概要）の公表	令和8年2月

3. サウンディングの参加者

2者

4. サウンディング結果の概要

対話の項目	対話概要
跡地の利活用に関する提案 (駐車場以外、また、工作物を設置した提案の際は、撤去が容易に出来ること)	○環境への配慮や防災・エネルギー拠点に対応したインフラ空間の整備やコミュニティ創出のための空間整備 ・省エネ性能を持つコンテナ（モバイルオフィス）整備を行い、サテライトオフィスやワーケーションスペースとしての活用 ・電源ポストを整備しキッチンカー対応のスペース整備や急速充電設備を設置し、マルシェやイベントの賑わい創出や有事の際の非常用電源としての活用 ○商業施設としての利活用 ・店舗だけではなく、県機関やコミュニティスペースを併設した公民連携複合施設としての整備
利活用する場合の課題、条件	○利用可能期間が不確定のため、初期投資を抑えた設備構成ができるか ○簡易な手続きで設置可能なのか ○出店者のニーズ調査 ○借地契約期間、代金の設定の協議 ○残置物の有無、関係書類を提供していただけるか
参画意欲の有無や参画を高めるための要望	○単なる賃料条件ではなく、防災貢献やエネルギー機能などの技術提案を評価する視点を明示してほしい ○利用期間・契約形態に関する柔軟な協議が必要 ○柔軟な提案を受け入れる体制としてほしい

活用にあたって行政に期待する支援や配慮して欲しい事項	<ul style="list-style-type: none">○公用車の一部をEV車へ転換し、コンテナ（モバイルオフィス）に電源供給するなど防災拠点としても活用してほしい、その際、県の施策との整理が必要と思われる○コンテナ（モバイルオフィス）を整備した際には、県庁職員がサテライトオフィスとして活用するなど働き方改革の実証の場として利用してほしい○補助制度等の情報共有・協力してほしい○複合施設の整備とした場合は、縦割りとならないよう調整役を担う部署が必要である。
----------------------------	--

5. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディングにおいて、皆様からいただいたご意見を参考に、ルポールみずほ跡地の利活用について今後の事業展開に向けた検討を進めて参ります。